

令和3年度（2021年度）当初予算(案)に
おける教育・子育て等関連事業について

令和3年（2021年）2月22日
総合教育会議
財務部

令和3年度（2021年度）当初予算（案）及び令和2年度（2020年度）
2月補正予算における教育・子育て等関連事業について

目次

説明頁数	資料下段の頁数	事務事業名
1	1	表紙
2	2	目次
3,4	3、4	令和3年度（2021年度）予算（案）の概要
5	教育費163	情報教育の基盤整備
6	教育費157	国際理解教育の推進
7	教育費165	就学援助
8	31	感染症対策等の学校教育活動継続支援（2月補正予算）
9	20	子育て親子支援（2月補正予算）
10	26	環境負荷の低減（2月補正予算）
11	教育費162	学校施設の営繕工事
12,13	32、33	学校施設の営繕工事（2月補正予算）
14	教育費168	給食センターの整備
15	教育費169	中学校給食
16	教育費166	いずみの森義務教育学校整備
17	教育費167	第二小学校・第四中学校改築
18	土木費137	八王子駅南口集いの拠点整備
19	教育費172	日本遺産の活用・発信
20	教育費173	郷土資料館の管理運営
21	総務費50	地域づくり推進事業
22	総務費51	長期ビジョンの策定
23 上	教育費158	いじめ防止対策
23 下	教育費158	学力向上
24	教育費160	科学教育の推進
25	教育費169	生涯学習の振興
26	教育費170	放課後子ども教室
27	民生費87	学童保育所の管理運営
28 上	教育費171	青少年海外交流
28 下	教育費171	国史跡八王子城跡の保存整備
29	教育費176	甲の原体育館の管理運営
30	教育費177	屋外運動施設の管理運営
31 上	民生費80	次世代育成支援
31 下	民生費80	子育て親子支援
32	民生費82	保育サービスの推進
33	教育費162	幼児教育の充実
34	民生費83	地域子ども・子育て支援
35	21	地域子ども・子育て支援（2月補正予算）
36	24	乳児家庭支援金給付事業（2月補正予算）
37	民生費84	幼児教育・保育センターの運営
38	民生費85	ひとり親家庭の自立促進
39	民生費87	子ども家庭支援センターの管理運営
40	民生費88	若者問題対策
41	15	生活困窮者への緊急食品支援（2月補正予算）
42	民生費88	セーフティネット支援対策等実施推進

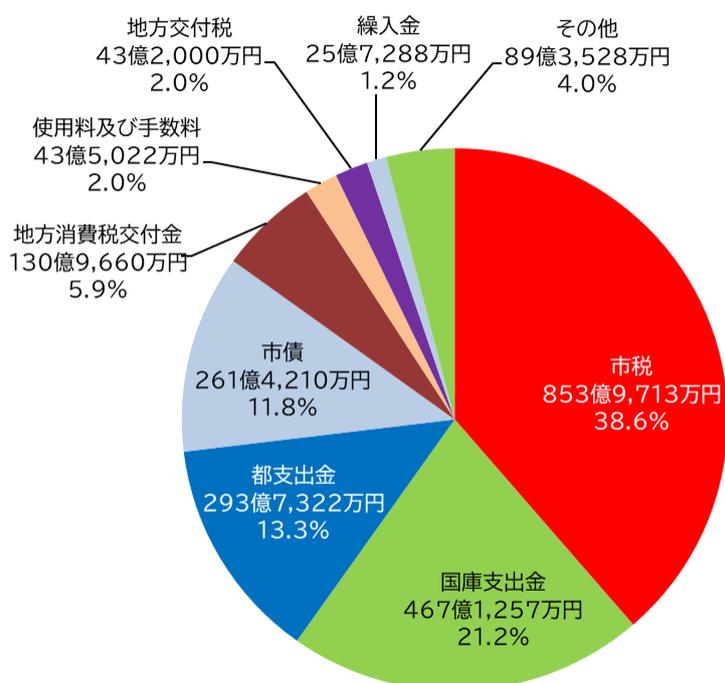
令和3年度（2021年度）予算（案）の概要

1 予算規模

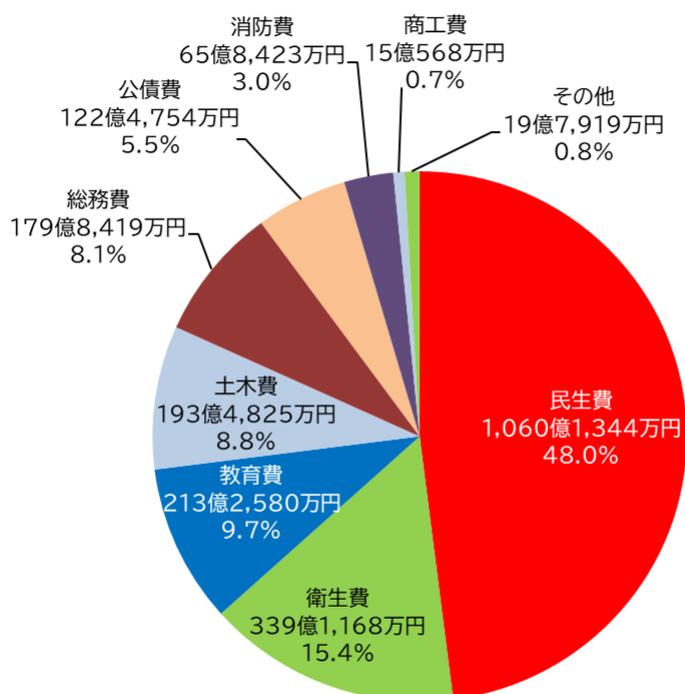
一般会計予算規模 2,209億円（2,009億円 10.0%）

（ ）は前年度当初予算額 増減率

歳入2,209億円
(2,009億円)



歳出2,209億円
(2,009億円)



予算総額 4,400億円（4,097億円 7.4%）

区分	令和3年度 (2021年度)	令和2年度 (2020年度)	前年度比	増減率
一般会計	2,209億円	2,009億円	200億円	10.0%
特別会計	1,968億20万円	1,841億7,205万円	126億2,815万円	6.9%
公営企業会計	222億5,830万円	245億9,377万円	△23億3,547万円	△9.5%
合計	4,399億5,850万円	4,096億6,582万円	302億9,268万円	7.4%

2 歳入〔一般会計〕

科 目	予算額	前年度比	増減率	主な増減の理由
市 税	853億 9,713万円	△ 58億 2,911万円	△6.4%	個人市民税・法人市民税・固定資産税の減など
国 庫 支 出 金	467億 1,257万円	87億 196万円	22.9%	新館清掃工場建設、八王子駅南口集いの拠点整備による増
都 支 出 金	293億 7,322万円	7億 49万円	2.4%	重層的支援体制整備事業による増
市 債	261億 4,210万円	115億 5,880万円	79.3%	新館清掃工場建設、八王子駅南口集いの拠点整備による増

3 歳出〔一般会計〕

科 目	予算額	前年度比	増減率	主な増減の理由
民 生 費	1,060億 1,344万円	29億 936万円	2.8%	障害者自立支援、高齢者在宅生活支援サービスの増
衛 生 費	339億 1,168万円	108億 9,271万円	47.3%	新館清掃工場の建設、保健所管理運営の増
商 工 費	15億 568万円	381万円	0.3%	新型コロナウイルス感染症対応中小企業者・事業者等支援の増
土 木 費	193億 4,825万円	42億 4,963万円	28.1%	八王子駅南口集いの拠点整備、川口土地区画整理の増
教 育 費	213億 2,580万円	6億 5,435万円	3.2%	給食センターの整備、甲の原体育館の管理運営の増

4 市債の状況

令和3年度（2021年度）末 現債額	令和2年度（2020年度）末 現債額（見込額）	増減
2,097億 3,540万円	1,981億 9,137万円	115億 4,403万円

基本計画	3	施策番号	21	総合戦略		予算科目	10	2	1・2	学校教育部教育総務課・指導課	
事務事業名	(充)情報教育の基盤整備									説明書ページ	283・291
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度 (2021)	828,612		526,300						302,312	
	令和2年度 (2020)	677,869		437,200						240,669	
	対前年	150,743		89,100						61,643	
令和元年度決算 (2019)		574,367		360,416						213,951	

教育の情報化を推進するため、小・中学校のICT環境整備を行う。
 本年度は、GIGAスクール構想に基づき配備した児童・生徒1人1台の学習用コンピュータを効果的に活用した授業を円滑に行うため、機器の保守を行うほか、学校ICT支援員を増員するとともに、いつでも操作方法等の問合せができるよう、チャットボットを導入する。また、授業に必要な著作物をインターネット上で利用するため、(一社)授業目的公衆送信補償金等管理協会に対し、補償金を納付する。

1 情報教育の基盤整備

823,096

(新) GIGAスクール学習用コンピュータ保守運用支援委託料	59,400	
(新) GIGAスクール校内ネットワーク保守委託料	10,296	
(充) 学校ICT支援業務委託料	101,625	
(新) チャットボット運用業務委託料	12,338	
学習用コンピュータ等賃貸借料	488,557	
教材提示装置等賃貸借料	52,271	
校務支援システム利用料	58,123	

(新) 2 オンライン活用授業

5,516

授業目的公衆送信補償金	5,516	
小学校 120円/人 中学校 180円/人		

【事業効果】

- ・ 学校のサポート体制の強化によるICTを活用した「わかる授業」の実践
- ・ GIGAスクール端末を活用したオンライン授業、家庭学習等の実施による個別最適化された学習の実現

参考

学習用コンピュータの配備台数 40,393台(令和2年度(2020年度))

学校ICT支援員の支援状況 小学校1,143回 中学校550回(令和元年度(2019年度))

基本計画	3	施策番号	19	総合戦略		予算科目	10	1	2	学校教育部指導課
事務事業名	(充)国際理解教育の推進								説明書ページ	277
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度(2021)	59,269		24,800		21,073	13,396			
	令和2年度(2020)	188,496		135,554			52,942			
	対前年	129,227		110,754		21,073	39,546			
令和元年度決算(2019)		128,309		59,400			68,909			

児童・生徒が、外国人との交流を通して外国の文化や言語についての理解を深めるとともに、積極的にコミュニケーションを図る姿勢を身に付けさせるため、外国語指導助手を小・中学校全校に配置し、教員と協力して授業を行う。

本年度は、GIGAスクール構想に基づき配備した児童・生徒1人1台の学習用コンピュータを活用し、動画や音声を用いた英語教育を実施するため、指導者用デジタル教科書を導入する。

1 外国語指導助手の配置	59,269
外国語指導助手(ALT)業務委託料	45,839
(新)指導者用デジタル教科書購入費	13,420

外国語教育実施計画

区 分	令和3年度(2021)
小学校3・4年生	1クラスあたり10時間 / 年
小学校5・6年生	1クラスあたり5時間 / 年 指導者用デジタル教科書を導入
中学校1・2年生	1クラスあたり7時間 / 年 指導者用デジタル教科書を導入
中学校3年生	1クラスあたり4時間 / 年 指導者用デジタル教科書を導入
特別支援学級 (小学校3年生～中学校3年生)	1クラスあたり5時間 / 年

【事業効果】

- ・ 「聞くこと」、「話すこと」を中心とする、外国人とのコミュニケーションの素地の養成
 - ・ 学力定着度調査における、英語の授業を理解している生徒の割合の向上
- 参考 英語の授業を理解している生徒の割合 78.4%(令和元年度(2019年度))

基本計画	3	施策番号	19	総合戦略	-	予算科目	10	2	1・2	学校教育部教育支援課
事務事業名	(充)就学援助								説明書ページ	285・291
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度 (2021)	362,381	2,590				359,791			
	令和2年度 (2020)	306,568	2,443	461			303,664			
	対前年	55,813	147	461			56,127			
令和元年度決算 (2019)		278,678	1,960	299			276,419			

児童・生徒の保護者の負担軽減を図るため、経済的理由により就学が困難と認められる保護者に対し、学用品費等を支給する。

本年度は、GIGAスクール構想に基づき配備した児童・生徒1人1台の学習用コンピュータを活用したオンライン授業や家庭学習を実施する際に必要となる通信料負担の軽減を図るため、就学援助費を充実する。

(充) 1 就学援助費の支給 362,381
 就学援助費 359,399

就学援助費内訳

区 分	金 額
学用品・通学用品費等	92,466
校外活動費(宿泊を伴うもの)	42,639
修学旅行費	61,770
新入学学用品費	32,609
新入学準備金	73,395
(新)オンライン学習通信費	56,520

【事業効果】

・ 経済的理由により就学が困難と認められる児童・生徒に対し、教育を受ける機会の提供
 参考 就学援助認定率 小学校15.35% 中学校18.75%(令和元年度(2019年度))

基本計画	3	施策番号	21	総合戦略	-	予算科目	10	2	1・2	学校教育部学校教育政策課
事務事業名	感染症対策等の学校教育活動継続支援 <small>〔国の補正予算(新型コロナウイルス感染症の拡大防止策)によるもの〕</small>									
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前										
今回補正	125,200	62,600				62,600				
補正後	125,200	62,600				62,600				

感染症対策等の学校教育活動継続支援

(補正前 今回補正 125,200 補正後 125,200)

小・中学校における新型コロナウイルス感染症対策の強化及びオンライン学習実施等に向けた教職員研修に必要な経費について、国の補正予算の対象となったことから、事業費を年度内に前倒しして予算化する。なお、年度内執行が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。

保健衛生用品、研修経費等	125,200
小学校分	82,800
中学校分	42,400

小学校には義務教育学校前期課程、中学校には義務教育学校後期課程を含む。

[繰越明許費の設定]

基本計画	3	施策番号	18	総合戦略		予算科目	3	3	1	子ども家庭部子どものしあわせ課
事務事業名	子育て親子支援 [新型コロナ関連事業]									
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前	5,560		5,060			500				
今回補正	2,000					2,000				
補正後	7,560		5,060			2,500				

省エネ家電推進事業(子育て世帯加算)
 (補正前 今回補正 2,000 補正後 2,000)

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた外出自粛により、在宅時間が増加している子育て世帯のエアコン使用に伴う家計負担の軽減及び二酸化炭素排出量削減を図るため、省エネ性能が高いエアコンの購入費用の一部を補助する経費を補正する。なお、年度内での事業完了が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。

- 省エネ家電推進事業補助金(子育て世帯加算) 2,000
- 対象世帯 妊娠中の方及び18歳未満の子どもがいる世帯
- 対象機器 令和3年(2021年)3月15日から8月31日までに市内販売店で購入し、市内の自宅に設置した統一省エネラベル 4以上のエアコン(新品)
- 申請期間 令和3年(2021年)4月1日～9月30日
- 補助金額 2万円/世帯
- 省エネ家電推進事業補助(エアコン購入金額の4分の1(上限2万円))
- に加算
- 対象世帯数 100世帯

[繰越明許費の設定]

- < 関連事業 >
- 高齢者在宅生活支援サービス(民生費)18ページ
- 省エネ家電推進事業(高齢者世帯加算)

- 環境負荷の低減(衛生費)26ページ
- 省エネ家電推進事業

基本計画	6	施策番号	45	総合戦略	-	予算科目	4	1	10	環境部環境政策課
事務事業名	環境負荷の低減									
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前	27,697		15,200		2,000	10,497				
今回補正	10,053					10,053				
補正後	37,750		15,200		2,000	20,550				

省エネ家電推進事業

(補正前 今回補正 10,053 補正後 10,053)

市内における二酸化炭素排出量の削減と自宅での熱中症予防対策を図るため、省エネ性能が高いエアコンの購入費用の一部を補助する経費を補正する。なお、年度内での事業完了が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。

交付決定通知等郵送料 53

省エネ家電推進事業補助金 10,000

補助金額 購入金額の4分の1(上限2万円 1世帯あたり1台まで)

対象機器 令和3年(2021年)3月15日から8月31日までに市内販売店で購入し、市内の自宅に設置した統一省エネラベル 4以上のエアコン(新品)

申請期間 令和3年(2021年)4月1日～9月30日

<高齢者のみ世帯及び子育て世帯に対する上乘せ補助>

区分	内容	所管課	掲載ページ
高齢者のみ世帯	加算額 2万円	高齢者福祉課	18ページ
子育て世帯	加算額 2万円	子どものしあわせ課	20ページ

<補助対象機器を選択することによる省エネ効果(例)>

消費電力 約130kWh/年

CO削減量 約60kg/年(スギの木4本分の吸収量)

電気料金 約3,500円/年

(省エネ基準達成率100%(2)の製品と114%(4)の製品との比較)

エアコンの統一省エネラベルにおける区分

省エネ基準達成率	多段階評価
121%以上	
114%～121%未満	
107%～114%未満	
100%～107%未満	
100%未満	

省エネ基準達成率

「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」に基づいて定められた製品ごとに設定されている省エネ性能の目標基準値に対する省エネ性能の水準を示したもの。機器の形態や冷房能力が同じである場合、省エネ達成率が高いほど省エネ性能が優れ、年間電気料金が抑えられる。

[繰越明許費の設定]

基本計画	3	施策番号	21	総合戦略	—	予算科目	10	2	1・2	学校教育部施設管理課
事務事業名	学校施設の営繕工事								説明書ページ	287・295
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度(2021)	775,268	67,732	15,499	345,000	125,531	221,506			
	令和2年度(2020)	628,094	10,483	26,850	404,300	25,637	160,824			
	対前年	147,174	57,249	△ 11,351	△ 59,300	99,894	60,682			
令和元年度決算(2019)	1,129,303	184,934	107,742	723,200	1,709	111,718				

小・中学校の学習環境を改善するため、老朽化した学校施設について改修工事を行う。
本年度は、災害時の避難所環境を改善するため、屋内体育施設に空調機を設置する。

事業費内訳

区 分		事業費	実施校
委 託	トイレ改修設計委託	53,977	[高倉小・宇津木台小・横川小・柏木小・南大沢小・宮上小・別所小] [甲ノ原中・石川中・城山中・陵南中・中山中・南大沢中・宮上中・別所中]
	浄化槽改修実施設計委託	4,400	恩方第二小・上川口小
	校舎天井材等改修調査委託	9,300	(小学校13校、中学校7校)
工 事	屋内体育施設空調機設置工事	284,746	体育館:大和田小・由井第一小・浅川小・鎌水小・元八王子中 武道場:横山中・四谷中
	屋上防水工事	247,830	第一小・由井第二小・柏木小・南大沢小・第二中・第六中・南大沢中
	校舎天井材等改修工事	116,270	散田小・長房小・浅川小・第一中・第二中・由井中
	その他営繕工事	58,745	受変電設備改修工事など
計		775,268	

[]は、本年度実施設計を行い、令和4年度(2022年度)に工事を予定する学校 ()は、本年度点検を行う学校
<参考>令和2年度(2020年度)2月補正予算に前倒して実施する工事 トイレ改修工事(小学校10校、中学校5校)
外壁改修工事(小学校2校、中学校1校) 管理諸室空調機改修工事(小学校3校、中学校2校)

基本計画	3	施策番号	21	総合戦略	-	予算科目	10	2	1・2	学校教育部施設管理課
事務事業名	学校施設の営繕工事									
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前	628,094	10,483	26,850	404,300	25,637	160,824				
今回補正	1,503,753	459,524		291,200		753,029				
補正後	2,131,847	470,007	26,850	695,500	25,637	913,853				

小・中学校施設の改修について、国庫補助金が追加交付されることから、事業費を年度内に前倒して予算化する。なお、年度内執行が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。

また、屋上防水工事及びプール改修工事について、契約実績及び新型コロナウイルス感染症対策による事業計画の変更により減額補正する。

1 営繕工事

(補正前 356,774 今回補正 88,000 補正後 444,774)

管理諸室空調機改修工事

実施校 小学校3校 愛宕小学校、長池小学校、鑑水小学校
 中学校2校 松木中学校、鑑水中学校

補正の内訳

区分	事業費	国庫支出金	市債	一般財源
小学校	47,520	14,195	7,300	26,025
中学校	40,480	10,282	6,100	24,098
計	88,000	24,477	13,400	50,123

2 トイレ改修

(補正前 43,230 今回補正 1,107,040 補正後 1,150,270)

トイレ改修工事

実施校 小学校10校 中野北小学校、山田小学校、櫛田小学校、城山小学校、式分方小学校
 松枝小学校、片倉台小学校、高嶺小学校、由木東小学校、鹿島小学校
 中学校5校 四谷中学校、恩方中学校、由木中学校、松が谷中学校、高尾山学園

補正の内訳

区分	事業費	国庫支出金	市債	一般財源
小学校	718,960	244,321	246,000	228,639
中学校	388,080	128,294	129,200	130,586
計	1,107,040	372,615	375,200	359,225

3 外壁改修

(補正前 今回補正 389,400 補正後 389,400)

外壁改修工事

実施校 小学校2校 柏木小学校、南大沢小学校
 中学校1校 南大沢中学校

補正の内訳

区分	事業費	国庫支出金	市債	一般財源
小学校	279,840	38,709	48,200	192,931
中学校	109,560	23,723	35,700	50,137
計	389,400	62,432	83,900	243,068

[繰越明許費の設定]

[整理分]

区 分		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
屋上防水	小学校2校	補正前	69,080			51,000	18,080	
		今回補正	17,185			13,000	4,185	
		補正後	51,895			38,000	13,895	
	中学校4校	補正前	124,245			91,000	33,245	
		今回補正	38,037			29,000	9,037	
		補正後	86,208			62,000	24,208	
プール改修	中学校1校	補正前	25,465			18,000	7,465	
		今回補正	25,465			18,000	7,465	
		補正後	0			0	0	
直結給水化 モデル事業	中学校1校	補正前	49,731		26,850	17,000	5,881	
		今回補正				17,000	17,000	
		補正後	49,731		26,850	0	22,881	
営繕工事	受変電設備 改修工事等	補正前	307,043	10,483		198,300	25,637	72,623
		今回補正				104,300		104,300
		補正後	307,043	10,483		94,000	25,637	176,923
計	補正前	575,564	10,483	26,850	375,300	25,637	137,294	
	今回補正	80,687			181,300		100,613	
	補正後	494,877	10,483	26,850	194,000	25,637	237,907	

基本計画	3	施策番号	19	総合戦略	-	予算科目	10	3	3	学校教育部保健給食課
事務事業名	給食センターの整備								説明書ページ	297
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度(2021)	1,779,243	236,920	171,900	1,097,900				272,523	
	令和2年度(2020)	514,309	44,273	53,400	248,800				167,836	
	対前年	1,264,934	192,647	118,500	849,100				104,687	
令和元年度決算(2019)		2,825,437	124,234	131,416	1,587,700	403,217			578,870	

全ての中学生に温かい給食を提供するため、給食センターを整備する。
 本年度は、3施設目(元横山)の整備工事を完了し、令和3年(2021年)9月から新たに5校へ配食を開始する。また、4施設目(檜原)の建設工事に着手するとともに、5施設目(寺田)の基本及び実施設計を行う。

1 給食センターの整備	1,779,243
元横山	
初度調弁費	40,000
施設整備工事費(令和元～3年度(2019～2021年度)継続)	1,219,260
檜原	
実施設計委託料(令和2・3年度(2020・2021年度)継続)	25,627
施設整備工事費(令和3～5年度(2021～2023年度)継続)	421,520
寺田	
基本及び実施設計委託料(令和3・4年度(2021・2022年度)継続)	16,430

整備計画

区分	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)	令和5年度(2023)	令和6年度(2024)
元横山	→ 9月配食開始 整備工事			
檜原	→ 実施設計	→ 整備工事	→ 2学期配食開始	
寺田	→ 基本及び実施設計		→ 整備工事	→ 配食開始

【事業効果】

- ・ 手作りで美味しい栄養バランスがとれた温かい給食の提供による、生徒の食習慣の確立及び食育の更なる推進
- ・ 地元食材を用いた給食の提供による、生徒の郷土愛の醸成
- ・ 災害時の近隣避難所への食事提供など、市民への食支援を行う施設としての活用
- ・ 地元農家や市内業者からの食材の優先調達による納入業者の収入増及び給食センターでの雇用創出

基本計画	3	施策番号	19	総合戦略	—	予算科目	10	2	3	学校教育部保健給食課
事務事業名	中学校給食								説明書ページ	295
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度(2021)	911,734	463	167,501	23,000				720,770	
	令和2年度(2020)	743,199	765	215,855					526,579	
	対前年	168,535	△ 302	△ 48,354	23,000				194,191	
令和元年度決算(2019)		425,562	191	102,750					322,621	

食生活を通して生徒の健全な心身を育成するとともに、食に関する正しい知識の習得を促すため、「学校給食法」に基づく中学校給食を実施する。

本年度は、新たに令和3年(2021年)9月から5校で給食センター方式による温かい給食の提供を開始する。

1 給食運営費	207,547
給食調理等業務委託料	109,745
2 給食センター管理運営費	643,385
給食調理等業務委託料	385,217

中学校給食の実施状況(令和3年(2021年)9月～)

区分	実施校	区分	実施校
デリバリーランチ方式	14校	親子方式	6校
自校方式	2校	センター方式 ※	16校

※ 新たにセンター方式になる中学校:第一中学校、第五中学校、ひよどり山中学校、石川中学校、打越中学校

基本計画	3	施策番号	21	総合戦略	-	予算科目	10	3	1・2	学校教育部学校複合施設整備課	
事務事業名	いずみの森義務教育学校整備									説明書ページ	297
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度 (2021)	431,289	47,751	22,151	258,900		102,487				
	令和2年度 (2020)	538,674	9,630	35,000	268,400		225,644				
	対前年	107,385	38,121	12,849	9,500		123,157				
令和元年度決算 (2019)		1,680,705	436,799	200,000	795,100		248,806				

令和2年度(2020年度)に開校したいずみの森義務教育学校について、解体した旧第六小学校跡地への校庭整備工事及び体育館への空調機設置工事を実施する。

1 いずみの森義務教育学校整備	431,289
校庭整備工事費(令和2・3年度(2020・2021年度)継続)	235,390
校庭整備工事に伴う建築工事及び設備工事費 (令和2・3年度(2020・2021年度)継続)	91,620
体育館空調機設置工事費	88,330

全体事業費 (平成26～令和3年度(2014～2021年度)) (単位 億円)

事業費	財源内訳			
	国庫支出金	都支出金	市債	一般財源
83.7	21.1	3.8	32.6	26.2

複合施設部分含む

全体面積 19,572㎡ <うち、複合施設部分 1,146㎡>

【事業効果】

- ・ 義務教育学校における、9年間を通じた効果的な教育・学習活動の展開
- ・ 異学年交流を通じた助け合い、協力、思いやりの精神の育成
- ・ 今後の公共施設再編に向けた複合施設のモデルケース

基本計画	3	施策番号	21	総合戦略	-	予算科目	10	3	1・2	学校教育部施設管理課
事務事業名	第二小学校・第四中学校改築								説明書ページ	297
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度 (2021)	342								342
	令和2年度 (2020)	110,342								110,342
	対前年	110,000								110,000
令和元年度決算 (2019)		42,830								42,830

児童・生徒の安全の確保及び9年間を通じた効果的な教育・学習活動を展開するため、老朽化が進んでいる第二小学校及び第四中学校を改築・統合し、新たに義務教育学校を整備する。
本年度は、前年度に引き続き改築検討委員会において地域や学校関係者等から広く意見を聴取し、義務教育学校の取組や第二小学校跡地の利活用等について検討を進める。

1 第二小学校・第四中学校改築 342
改築検討委員会謝礼 270

スケジュール

令和3年度(2021年度)	基本設計
令和4年度(2022年度)	実施設計
令和5・6年度(2023・2024年度)	施設整備工事・工事監理
令和7年度(2025年度)	供用開始・校庭整備工事

令和2年度(2020年度)11月補正予算で繰越明許費を設定

【事業効果】

- ・ 改築による、児童・生徒の安全確保、学習環境及び生活環境の改善
- ・ 義務教育学校への移行による、9年間を通じた効果的な教育・学習活動の展開
- ・ 地域づくり事業の先行ケースとして学校を核とした地域づくりの推進

基本計画	4	施策番号	27	総合戦略		予算科目	8	3	1	都市計画部都市総務課・交通企画課	
事務事業名	八王子駅南口集いの拠点整備									説明書ページ	255
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	5,168,678	2,199,000	107,250	2,436,600	380,000	45,828				
	令和2年度(2020)	32,150		22,200			9,950				
	対前年	5,136,528	2,199,000	85,050	2,436,600	380,000	35,878				
令和元年度決算(2019)		26,427		5,880			20,547				

学び・交流・防災の3つの機能を備えた、利用・滞在を促す「サードプレイス」を実現するため、八王子医療刑務所跡地を活用し、公園、ミュージアム、ライブラリ、交流スペースが一体となった集いの拠点を整備する。

本年度は、国及び東京都から用地を取得するとともに、整備運営事業者の公募に向け、事業条件の検討などを行う。また、集いの拠点施設への交通アクセスを総合的に検討する。

1 八王子駅南口集いの拠点整備	5,168,678
事業者公募資料検討等支援業務委託料	25,762
地質調査委託料	13,556
擁壁等安全性調査業務委託料	4,411
解体設計図書作成業務委託料	3,465
交通関係協議資料作成等業務委託料	8,294
集いの拠点用地取得費	5,096,784

スケジュール

区分	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)	令和5年度(2023)以降
用地取得	↔		
事業条件等検討	→		
事業者公募・選定		←	
施設設計・工事・開設			←

集いの拠点 施設イメージ

防災機能を備えた公園の中にある、学びを支える歴史・郷土ミュージアム、憩いライブラリと、交流を促す交流スペースが一体となった複合機能施設



サードプレイス

自宅、職場(学校)と異なる、コミュニティの核となる居心地の良い第三の居場所



【事業効果】

- 集いの拠点における学びや交流を通じてまちへの愛着を育てていくことにより、市民力・地域力の向上及び将来の定住人口の維持

参考 住み続けたいと思う市民の割合

令和2年度(2020年度) 89.9%

令和4年度(2022年度) 92.0% (「八王子ビジョン2022」目標値)

基本計画	3	施策番号	25	総合戦略		予算科目	10	4	3	生涯学習スポーツ部文化財課	
事務事業名	(新)日本遺産の活用・発信									説明書ページ	301
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他			一般財源		
予算	令和3年度(2021)	44,192				28,600			15,592		
	令和2年度(2020)										
	対前年	44,192				28,600			15,592		
令和元年度決算(2019)											

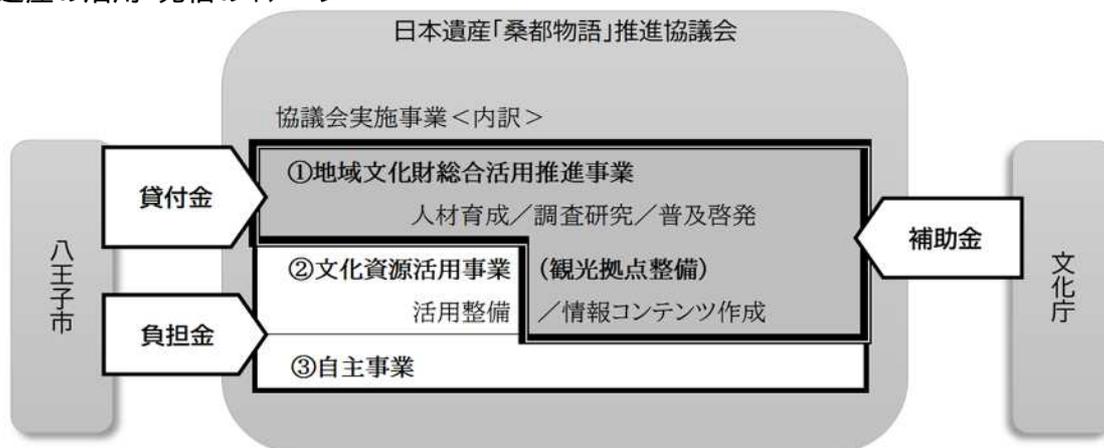
都内で唯一となる「日本遺産」に認定された歴史文化の魅力を活かしたストーリー『霊気満山 高尾山 ～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～』について、構成文化財をはじめとする歴史文化を活用し、その魅力を市内外に発信することで、本市の活性化を図る。

1 日本遺産の活用・発信	44,192
日本遺産「桑都物語」推進協議会負担金	13,680
日本遺産「桑都物語」推進協議会貸付金	28,600

日本遺産「桑都物語」推進協議会実施事業の内容

区分	事業費	国庫補助金	市負担金	主な取組
地域文化財総合活用推進事業(国10/10)	13,000	13,000	-	ボランティアガイド育成研修 「日本遺産」認定記念イベント 日本遺産の活用に向けたマーケティング調査
文化資源活用事業(国65/100)	24,000	15,600	8,400	文化財関連施設・日本遺産センターの充実 案内看板等制作・設置 協議会Webサイト構築
自主事業	5,280		5,280	自主事業(幼児向け紙芝居の作成、音声ガイドアプリ運用等)・事務局の運営
計	42,280	28,600	13,680	

日本遺産の活用・発信のイメージ



【事業効果】

- 日本遺産制度を活用した情報発信による地域の活性化
- 参考 日本遺産ストーリー関連施設の利用者数
令和元年度(2019年度) 46.5万人/年
令和8年度(2026年度) 56万人/年

基本計画	3	施策番号	25	総合戦略		予算科目	10	4	5	生涯学習スポーツ部文化財課	
事務事業名	(充)郷土資料館の管理運営									説明書ページ	303
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度 (2021)	91,863		7,550	30,000	5,290	49,023				
	令和2年度 (2020)	191,953				2,049	189,904				
	対前年	100,090		7,550	30,000	3,241	140,881				
令和元年度決算 (2019)		28,527				497	28,030				

本市に関する歴史資料を収集・保管するとともに、調査・研究や展示を行うなど、八王子の歴史・文化を次世代に継承するため、郷土資料館の管理運営を行う。

本年度は、八王子駅南口集いの拠点へ移転するまでの間、展示機能を八王子駅南口のサザンスカイタワー八王子に仮移転し、日本遺産及び集いの拠点の情報発信拠点として本市の歴史遺産に関する資料を展示する。このほか、郷土資料や遺跡調査の出土品などの収蔵品をより適切に管理するため、教育センター埋蔵文化財整理室の収蔵庫を改修する。

1 郷土資料館運営 10,485

郷土資料館資料整理専門員報酬等 1人 3,737
特別展図録等作成経費 1,399

2 歴史遺産の保存・活用 54,027

収蔵資料データベース化業務委託料 2,942
収蔵物等資料運搬委託料 8,179
埋蔵文化財整理室収蔵庫改修工事費 40,040

(新) 3 桑都日本遺産センター 八王子博物館管理 24,800

建物借上料 18,325

場所 サザンスカイタワー八王子3階

開館日 令和3年(2021年)4月29日

開館時間 午前10時から午後7時まで(休館日:年末年始、館内整理期間(年10日以内))

< 展示設計・製作業務委託料 100,602 >

仮展示場(日本遺産センター)開設に向けた展示設計・製作業務委託の完了による減

【事業効果】

- ・ 収蔵資料の整理・データベース化による情報検索の迅速化
- ・ 来館者の利便性向上

参考 郷土資料館への来館者数の実績及び目標値

令和元年度(2019年度) 23,293人

令和4年度(2022年度) 50,000人

基本計画	1	施策番号	5	総合戦略	-	予算科目	2	1	8	未来デザイン室
事務事業名	(充)地域づくり推進事業								説明書ページ	155
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度(2021)	39,558				8,057			31,501	
	令和2年度(2020)	28,258							28,258	
	対前年	11,300				8,057			3,243	
令和元年度決算(2019)		4,632							4,632	

中学校区を基礎単位とした各地域において、地域の活動団体などが主体的に課題解決に取り組み、安心して生活できるよう「地域づくり」を推進する。
 本年度は、モデル地区の中学校区(長房・川口)において「地域別推進計画」を策定するとともに、その他の地区の「地域づくり推進会議」の立ち上げ支援等を行う。

1 地域づくり推進事業	39,558
地域づくり推進事業支援業務委託料 (令和2・3年度(2020・2021年度)継続)	28,226
(新)地域づくり推進会議立ち上げ支援等業務委託料	8,646

スケジュール

区分	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)	令和5年度以降(2023以降)
中学校区別ワークショップ	実施		
モデル地区(長房・川口)	地域づくり推進会議		
	地域別推進計画策定	計画に基づく活動・情報の共有・地域課題の解決	
その他地区	立ち上げ支援等		
	地域づくり推進会議(取組内容はモデル地区と同様)		

令和2年度(2020年度)から「長期ビジョンの策定」と合同実施

地域づくり推進会議

地域づくりの推進に向けて、町会・自治会をはじめ、住民協議会、学校運営協議会、民生委員児童委員協議会、青少年対策地区委員会など、地域づくりに関わる活動団体や市民などとともに地域の現状などを把握し、地域課題を解決する手法などを検討する会議体

【事業効果】

- ・ 地域が主体的に課題を共有し解決を図ることによる、誰もが安心して住み続けたいと感じられる「活力ある魅力あふれるまち」の実現
- ・ 公共施設の複合化・多機能化の推進による利便性の向上

基本計画	1	施策番号	6	総合戦略	-	予算科目	2	1	8	未来デザイン室、総合経営部 経営計画第一課・第二課
事務事業名	(充)長期ビジョンの策定								説明書ページ	155
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度 (2021)	22,103	19	9			22,075			
	令和2年度 (2020)	2,100					2,100			
	対前年	20,003	19	9			19,975			
令和元年度決算 (2019)										

2040年を展望した“ありたい姿”を市民とともに描き、実現するための長期ビジョンを策定する。本年度は、令和2年度(2020年度)から地域づくり推進事業と合同実施している中学校区別ワークショップのほか、新たに設置する懇談会からの意見聴取及び意見交換を行うとともに、検討内容を多くの市民と共有していくための説明動画の配信やパブリックコメントを実施し、長期ビジョンの素案を策定する。

1 長期ビジョンの策定	22,103
(新) (仮称)はちおうじ未来デザイン2040懇談会参加者謝礼	1,150
広報特集号作成委託料	827
広報紙多言語翻訳アプリ用コンテンツ制作委託料	16
(新) 長期ビジョン等策定支援業務委託料	16,533
(令和3・4年度(2021・2022年度)継続)	
(新) 長期ビジョン周知啓発用動画制作委託料	660
(令和3・4年度(2021・2022年度)継続)	
(新) 長期ビジョンに関する共同研究負担金	2,500
内容 AIによる未来予測を長期ビジョン策定に活用	

スケジュール

区分	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度以降 (2023以降)
中学校区別 ワークショップ	実施		
懇談会	意見聴取 意見交換		
パブリック コメント	素案	原案	
長期ビジョン ・重点計画		策定	運用

令和2年度(2020年度)から「地域づくり推進事業」と合同実施

AI(Artificial Intelligence)

人工知能と呼ばれるもので、人間の知的なふるまいをコンピュータに行わせるための仕組み

【事業効果】

・ 持続可能な地域社会の実現

基本計画	3	施策番号	19	総合戦略		予算科目	10	1	2	学校教育部教育総務課・指導課	
事務事業名	いじめ防止対策									説明書ページ	277
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	25,191					25,191				
	令和2年度(2020)	25,191					25,191				
	対前年	0					0				
令和元年度決算(2019)		7,976	597				7,379				

「いじめを許さないまち八王子条例」及びその考え方を具体的に示した「八王子市教育委員会いじめの防止等に関する基本的な方針」に基づき、いじめの防止・早期発見及びいじめへの対策を総合的かつ効果的に推進するため、「八王子市教育委員会いじめ問題対策委員会」を開催する。また、いじめ等の未然防止及び発生時の迅速な対応を図るため、楽しい学校生活を送るためのアンケート「学級集団アセスメントQ-U」(以下、「Q-U」という。)を実施するほか、学校だけでは解決が困難な問題に対する支援を行うため、学校心理士スーパーバイザー及びスクールロイヤーを配置する。

1 いじめ防止対策		9,887				
八王子市教育委員会いじめ問題対策委員会委員報酬	540					
学校心理士スーパーバイザー謝礼	594					
いじめ防止プログラム講演・研修講師謝礼	2,066					
Q-U実施委託料	6,460					
2 スクールロイヤー制度		15,304				
いじめ予防授業・研修講師謝礼	8,587					
法律相談等委託料	6,570					

基本計画	3	施策番号	19	総合戦略		予算科目	10	1	2	学校教育部指導課	
事務事業名	学力向上									説明書ページ	279
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	89,518	3,543				85,975				
	令和2年度(2020)	106,654	236			2,378	104,040				
	対前年	17,136	3,307			2,378	18,065				
令和元年度決算(2019)		58,797	140				58,657				

児童・生徒の学力向上を図るため、小・中学校全校で本市独自の学力定着度調査を実施するとともに、アシスタントティーチャーによる習熟度別学習指導や教員とボランティアによる土曜日及び放課後等の学習支援を実施する。また、外国語教育の充実を図るため、英会話アプリケーション等を活用し、個々の学力に応じた授業を実施する。

1 学力に関する調査		14,267				
学力に関する調査委託料	14,267					
調査対象 小学校4年生～中学校3年生						
2 アシスタントティーチャーの配置		63,900				
会計年度任用職員(アシスタント職)報酬等	63,860					
3 スピーキング力の向上		550				
アプリケーション利用料	550					

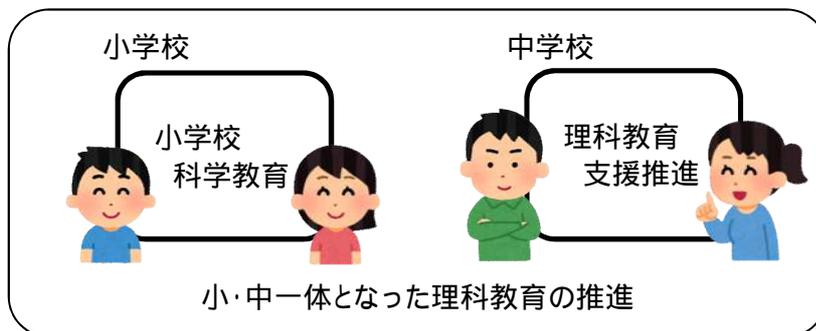
スピーキング力の向上実施スケジュール

区分	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)以降	令和5年度(2023年度)都立高等学校入試においてスピーキングテスト導入
実施対象	中学校2年生(4校)	中学校3年生(38校)	

基本計画	3	施策番号	20	総合戦略	-	予算科目	10	1	4	学校教育部指導課	
事務事業名	(充)科学教育の推進								説明書ページ	279	
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度 (2021)	4,684				99	4,585				
	令和2年度 (2020)	4,364	240				4,124				
	対前年	320	240			99	461				
令和元年度決算 (2019)		4,188	206				3,982				

科学教育の振興及び将来における科学技術創造立国の担い手となる人材の育成を図るため、市立小・中学校に在学する児童・生徒に対し、大学等の施設を活用した理科・科学講座を実施する。
 本年度は、科学に対する興味・関心を高め、発達段階に応じた科学的思考及び技能の向上を図るため、中学生を対象とした理科講座を実施する。

- 1 小学校科学教育 4,405
 - 科学教育専門員報酬等 1人 3,581
 - 指導員等謝礼 668
- (新) 2 理科教育支援推進事業 279
 - 講師謝礼 210
 - 中学生向け理科講座 年6回実施
 - 平成30～令和2年度(2018～2020年度)は、都委託事業として実施



【事業効果】

- ・ 児童・生徒の科学に対する興味・関心の向上
- ・ 発達段階に応じた科学的思考及び技能の向上

参考
 講座受講者数 小学生102人(令和元年度(2019年度)) 中学生20人(目標値)

基本計画	3	施策番号	22	総合戦略	①	予算科目	10	4	1	生涯学習スポーツ部生涯学習政策課
事務事業名	生涯学習の振興								説明書ページ	299
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度 (2021)	8,825	50			26	8,749			
	令和2年度 (2020)	20,145	265	4,200		56	15,624			
	対前年	△ 11,320	△ 215	△ 4,200		△ 30	△ 6,875			
令和元年度決算 (2019)	9,111	280			23	8,808				

市民の誰もが生涯にわたり学ぶことができる環境の充実を図るため、イベント開催による学習機会の提供やアプリによる講座情報の発信を行う。また、保護者の心理的負担を軽減し、家庭の教育力向上を図るため、保護者を対象とした家庭教育支援講座を開催する。

1 生涯学習推進		5,579
生涯学習イベント企画事務専門員報酬等 1人	3,360	
出張体験講座開催委託料	626	
2 家庭教育力の向上		150
家庭教育支援講座講師謝礼	150	
3 社会人の学び直し支援		396
リカレント教育支援アプリ保守委託料	396	

基本計画	3	施策番号	18	総合戦略		予算科目	10	4	1	生涯学習スポーツ部生涯学習政策課	
事務事業名	(充)放課後子ども教室									説明書ページ	299
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	195,543	52,184				143,359				
	令和2年度(2020)	229,150	54,126				175,024				
	対前年	33,607	1,942				31,665				
令和元年度決算(2019)	153,774	36,689				117,085					

小学校の施設を活用し、子どもたちに放課後や土曜日、夏休み等の安全で安心な居場所を提供するため、地域住民との協働により、放課後子ども教室を実施する。
 本年度は、週5日実施校を36校に拡大し、放課後の居場所づくりを学童保育所との連携により一体的に推進する。

1 放課後子ども教室	195,543
地区推進委員会等委託料	54,920
安全管理員委託料	98,504
学童保育所指定管理者への委託料	38,510

(充) 実施校 66 67校(新規実施:由木中央小)
 場所 校庭を中心に体育館、図書室、多目的室など学校の実情に応じた場所
 運営主体 放課後子ども教室推進委員会(PTA、町会・自治会等で組織)
 学童保育所指定管理者
 実施日時 地域の実情に応じて原則、放課後から夕やけチャイムまで週1~5日実施
 平日 3~9月 午後5時まで(一部午後6時まで)
 10~2月 午後4時まで(一部午後6時まで)
 土曜日、夏休み等 3~9月 午前9時から午後5時まで
 10~2月 午前9時から午後4時まで

(充) 週5日実施校の状況 (単位 校)

令和3年度(2021)	令和2年度(2020)	増	減
36 16	34 15	2	1

は、学童保育所指定管理者による実施校(内書)

放課後子ども教室実施状況(令和3年(2021年)1月末現在) (単位 校)

区分	週5日	週4日	週3日	週2日	週1日	計
実施校数	34	5	6	9	12	66

【事業効果】

- ・ 小学生の放課後の安全で安心な居場所の確保
- ・ 多様な学習プログラムによる、子どもたちへの学びや体験の機会の提供
- ・ 学校・家庭・地域が一体となった総合的な放課後対策の推進

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略	①	予算科目	3	3	3	子ども家庭部児童青少年課
事務事業名	学童保育所の管理運営								説明書ページ	199
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度(2021)	2,515,978	429,976	691,565	5,000	425,742	963,695			
	令和2年度(2020)	2,569,244	485,741	684,424	16,300	430,740	952,039			
	対前年	△ 53,266	△ 55,765	7,141	△ 11,300	△ 4,998	11,656			
令和元年度決算(2019)	2,437,070	537,841	650,717	1,900	408,546	838,066				

保護者の就労等により、放課後の適切な保護を受けられない児童の生活の場を確保するため、指定管理者による管理運営を行うとともに、放課後子ども教室と連携し、放課後の児童の居場所づくりを推進する。また、小学校の教室等を利用して放課後及び夏休み等の居場所を提供する。

- 1 学童保育所指定管理 2,326,769
- 2 学童保育所待機児童の居場所対策 10,345
- 3 学童保育所施設整備 50,130

保育定員の状況

(単位 人)

区分	施設整備	令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)	計
令和2年度(2020)	第四小学童保育所(増設)	→ 27			27
令和3年度(2021)	由木東小学童保育所(新設)		→ 40		80
	北野小学童保育所(新設)		→ 40		
定員数見込(4月1日時点)		7,163	7,190	7,270	-

基本計画	3	施策番号	26	総合戦略	-	予算科目	10	4	1	生涯学習スポーツ部生涯学習政策課	
事務事業名	青少年海外交流									説明書ページ	299
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	425					425				
	令和2年度(2020)	4,874				4,874					
	対前年	4,449				4,874	425				
令和元年度決算(2019)		3,205				3,205					

異文化交流を通じて青少年の豊かな国際感覚を育成するため、海外友好交流都市である高雄市(台湾)の中学生と市内中学生との交流を行う。
本年度は、「新しい生活様式」に対応した海外交流のあり方として、オンラインによる交流を行う。

1 青少年海外交流 425
Webカメラ等購入費 225

基本計画	3	施策番号	25	総合戦略		予算科目	10	4	3	生涯学習スポーツ部文化財課	
事務事業名	国史跡八王子城跡の保存整備									説明書ページ	301
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	57,451	26,394	4,021		64	26,972				
	令和2年度(2020)	70,635	37,680	5,741		70	27,144				
	対前年	13,184	11,286	1,720		6	172				
令和元年度決算(2019)		43,995	12,104	3,393	9,000	18	19,480				

「国指定史跡八王子城跡保存整備基本構想・基本計画」に基づき、適切な保存と歴史学習・観光資源としての活用を図るため、遺構等の維持管理を行うとともに、ガイダンス施設を運営するほか、史跡内の民有地を取得する。

1 国史跡八王子城跡維持管理 20,863
 国史跡八王子城跡管理人報酬等 2人 6,709
 除草・剪定委託料 5,018
 ガイダンス施設管理運営委託料 4,200

2 国史跡八王子城跡整備活用 5,980
 埋蔵文化財調査委託料 5,500
 子ども手作り甲冑教室開催委託料 77

3 国史跡八王子城跡用地取得 30,608
 用地取得費 (6,965m²) 30,084

基本計画	3	施策番号	23	総合戦略	-	予算科目	10	5	2	生涯学習スポーツ部スポーツ施設管理課	
事務事業名	(充)甲の原体育館の管理運営									説明書ページ	309
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度(2021)	392,026	7,200		230,000	37	154,789				
	令和2年度(2020)	110,672				95	110,577				
	対前年	281,354	7,200		230,000	58	44,212				
令和元年度決算(2019)		101,167				37	101,130				

市民にスポーツ・レクリエーション活動の場を提供するため、指定管理者による甲の原体育館の管理運営を行う。

本年度は、利用者の安全で快適な利用環境の確保及び施設の機能維持を図るため、「八王子市中長期保全計画」に基づき、大規模改修工事に着手する。また、隣接する東京婦人補導院・八王子少年鑑別所跡地を活用し、利便性の向上及び災害発生時における機能強化を図るため、整備基本計画を策定する。

- 1 甲の原体育館の管理運営 61,965
指定管理料 61,690

甲の原体育館の管理運営及び大規模改修スケジュール



- 2 甲の原体育館の大規模改修 326,282
施設改修工事費(令和3・4年度(2021・2022年度)継続) 314,796

全体事業費 (単位 億円)

事業費	財源内訳	
	市債	一般財源
10.0	7.3	2.7

- (充) 3 甲の原体育館の機能拡充 3,779
整備基本計画策定支援業務委託料 3,779

スケジュール

- 令和3年度(2021年度) 国との調整・整備基本計画策定
令和4年度(2022年度)以降 国との継続協議
物件基礎調査
用地取得
整備基本計画に基づく整備

【事業効果】

- ・ 安全で快適に多目的なスポーツ・レクリエーション活動ができる環境の提供
- ・ 防災機能の強化

基本計画	3	施策番号	23	総合戦略	-	予算科目	10	5	2	生涯学習スポーツ部スポーツ施設管理課	
事務事業名	屋外運動施設の管理運営									説明書ページ	307
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度 (2021)	662,633		5,077	319,200	120,630	217,726				
	令和2年度 (2020)	1,012,759		21,400	485,100	122,297	383,962				
	対前年	350,126		16,323	165,900	1,667	166,236				
令和元年度決算 (2019)	1,671,051		100,575	693,800	327,851	548,825					

市民にスポーツ・レクリエーション活動の場を提供するため、屋外運動施設の管理運営を行う。
 本年度は、利用環境改善のため、富士森公園野球場(ダイワハウススタジアム八王子)や上柚木公園野球場の改修工事を行うとともに、西寺方グラウンドにトイレを新設する。

1 屋外運動施設管理	304,325
2 富士森公園野球場改修 管理舎及びスタンド防水工事費	155,100
3 西寺方グラウンドトイレ整備	33,000
4 上柚木公園野球場改修 スコアボード更新工事費	169,070
< 富士森公園陸上競技場内屋内運動施設整備 事業計画の変更による減 >	309,293

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略		予算科目	3	3	1	子ども家庭部子どものしあわせ課・ 児童青少年課
事務事業名	次世代育成支援								説明書ページ	191～193
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度 (2021)	8,474		3,374		1,778	3,322			
	令和2年度 (2020)	8,512		2,824		605	5,083			
	対前年	38		550		1,173	1,761			
令和元年度決算 (2019)		2,382		1,108			1,274			

次代を担う子どもたちが、豊かな経験を通じていきいきと成長し、生きる力を育む環境を充実するため、中学生が赤ちゃんやその家族とふれあう体験の場及び子ども・若者が意見を発表する機会を提供する。

- | | |
|---|----------------|
| 1 (仮称)はちりんピックの開催
(仮称)はちりんピック実行委員会負担金
全体事業費 10,250千円(うち5,000千円を負担) | 5,000
5,000 |
| 2 子ども会議の開催 | 153 |
| 3 赤ちゃんふれあい事業 | 3,248 |
| 4 高校生によるまちづくり提案事業
対象高校 翔陽高校、八王子北高校、八王子東高校、南多摩高校 | 73 |

基本計画	3	施策番号	18	総合戦略		予算科目	3	3	1	子ども家庭部子どものしあわせ課・ 子ども家庭支援センター
事務事業名	子育て親子支援								説明書ページ	193
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度 (2021)	67,389	18,307	21,207			27,875			
	令和2年度 (2020)	65,948	18,105	23,165			24,678			
	対前年	1,441	202	1,958			3,197			
令和元年度決算 (2019)		62,460	15,940	18,152			28,368			

子育てに孤立感、負担感を抱えた保護者を支援するため、乳幼児とその保護者が気軽に集える場を提供する。また、子どもに居場所や食事などを提供する地域団体の取組を活性化するため、地域子ども支援事業を実施する。

- | | |
|---|----------------------------|
| 1 親子つどいの広場運営
運営委託料
建物借上料・共益費
実施場所 ゆめきっず(八王子駅セレオ6階)、堀之内、西八王子、檜原、大和田 | 61,589
42,684
16,733 |
| 2 地域子ども支援
地域子ども支援事業委託料
子ども食堂運営支援補助金
対象団体見込数 20団体 | 5,800
1,000
4,800 |

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略		予算科目	3	3	2	子ども家庭部保育幼稚園課	
事務事業名	(充) 保育サービスの推進									説明書ページ	195
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
予算	令和3年度 (2021)	19,883,220	6,467,634	6,098,899		666,042	6,650,645				
	令和2年度 (2020)	19,799,161	6,153,464	6,214,375		710,640	6,720,682				
	対前年	84,059	314,170	115,476		44,598	70,037				
令和元年度決算 (2019)		18,742,852	5,406,531	4,991,565		1,330,258	7,014,498				

「子ども・子育て支援法」に基づき、乳幼児期の教育や保育に係るサービスを提供するため、民間保育所等に運営費を給付する。また、「子育てしやすいまち」の推進のため、国の幼児教育・保育の無償化にあわせ本市独自の保護者負担軽減を実施する。

本年度は、医療的ケアを必要とする子どもの受入体制の充実を図るため、看護師等の配置に必要な経費を運営費に加算する。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保育所等におけるマスクや消毒液の購入経費及び職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要なかかり増し経費等を補助する。

(充) 1 民間保育所運営						15,313,557
施設数	84	80園	定員	9,063	8,563人	
(認定こども園へ4園移行)						
(充) 医療的ケア児保育支援事業	1	2園				
2 認定こども園運営						2,598,993
施設数	7	11園	定員	1,528	2,026人	
(民間保育所から4園移行)						
3 幼稚園運営						614,541
施設数	3	4園	定員	690	930人	
4 家庭的保育運営						191,241
事業者数	14	事業者	定員	58	56人	
5 小規模保育運営						332,111
施設数	7	施設	定員	110		
6 事業所内保育運営						286,264
施設数	7	施設	定員	96		
7 認証保育所運営						445,486
施設数	5	園	定員	187		
8 認可外保育施設等利用支援						101,027

【事業効果】

- ・ 運営費の給付による乳幼児期の教育・保育に係るサービスの提供
- ・ 市独自の保育サービスの充実による、安心して子育てができていると感じている市民の増加
- ・ 新型コロナウイルス感染防止対策の徹底
- ・ 施設の拡大による医療的ケア児の地域生活支援の向上
- ・ 保育所待機児童の解消

参考 待機児童

平成30年度(2018年度) 26人

令和4年度(2022年度) 0人(目標)(「八王子市子ども・若者育成支援計画」目標値)

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略	①	予算科目	10	1	5	子ども家庭部保育幼稚園課
事務事業名	幼児教育の充実								説明書ページ	281
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債			その他	一般財源	
予算	令和3年度 (2021)	1,737,411	677,975	483,169					576,267	
	令和2年度 (2020)	1,906,407	757,070	525,747					623,590	
	対前年	△ 168,996	△ 79,095	△ 42,578					△ 47,323	
令和元年度決算 (2019)		1,343,309	450,667	331,643					560,999	

私立幼稚園等に通う園児の保護者の負担を軽減するため、国の幼児教育・保育の無償化にあわせ本市独自の保護者負担軽減を実施する。また、教員の資質向上や園児、教職員の健康保持のための補助を行うとともに、特別な支援が必要な子どもの就園を促進するため、子どもの受入に要する経費の一部を補助する。

1 幼稚園等園児保護者の助成		1,691,628
保育施設等利用者負担軽減給付費	1,689,254	
2 幼稚園教育の振興		45,783
幼稚園無償化事務委託料	15,563	
幼稚園等特別支援教育事業補助金	14,400	
幼稚園協会教職員研修事業補助金	4,200	
幼稚園園児等健康管理事業補助金	7,540	
幼稚園預かり保育推進補助金	4,080	

<幼稚園等園児保護者の助成 △166,785>新制度幼稚園への移行(1園)による減

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略		予算科目	3	3	2	子ども家庭部保育幼稚園課・子育て支援課・子ども家庭支援センター
事務事業名	(充)地域子ども・子育て支援								説明書ページ	195
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度(2021)	211,815	37,624	58,206			115,985			
	令和2年度(2020)	177,249	39,261	57,405			80,583			
	対前年	34,566	1,637	801			35,402			
令和元年度決算(2019)		158,798	30,339	49,958			78,501			

多様なニーズを抱える子育て家庭を支援するため、必要なサービスを提供する。
 本年度は、産前・産後の家事・育児支援のためのヘルパー派遣の利用期間・サービス内容を拡大するほか、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、里帰り出産が出来なくなり、生活面で不安を抱えている妊産婦が、里帰りをしなくても安心して産前・産後を過ごせるよう、民間の育児等支援サービスの利用に係る費用を補助する。

- | | |
|-----------------------------|--------|
| 1 利用者支援事業 | 89,444 |
| 保育所入所相談等専門員報酬等 10人 | 35,739 |
| 八王子駅南口総合事務所子育て支援専門員報酬等 7人 | 24,918 |
| 2 ショートステイ・トワイライトステイ | 17,097 |
| ショートステイ・トワイライトステイ事業委託料 | 16,947 |
| 3 ファミリー・サポート・センター事業 | 16,424 |
| ファミリー・サポート・センターアドバイザー報酬等 4人 | 13,584 |
| (充) 4 産前・産後サポート事業 | 26,134 |
| ヘルパー派遣等委託料 | 19,345 |

区分	出産前後の世帯	多胎児がいる世帯
期間	出産30日前から1歳未満	出産30日前から3歳未満
利用上限	1日1回 期間中60時間まで	1日1回 期間中120時間まで
支援内容	家事支援、育児支援	家事支援、育児支援、外出補助

- | | |
|---------------------|--------|
| 5 病児・病後児保育室運営 | 55,865 |
| 保育室運営委託料 | 54,299 |
| 施設数 4施設 定員 19人 | |

- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| (新) 6 新型コロナウイルス感染症流行下における育児対策等支援サービス | 4,800 |
| 育児対策等支援サービス利用補助金 | 4,800 |
| 対象者 | 里帰り出産ができなくなった妊産婦 |
| 補助対象経費 | 民間事業者等が提供する育児支援サービスを利用した際の利用料 |
| 補助上限額 | 10,000円/回(1世帯につき月4回を限度) |

【事業効果】

- ・ 多様なニーズに対応したサービス提供による子育て家庭への支援
- ・ ウィズコロナにおける安心した産前・産後環境の確保

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略		予算科目	3	3	2	子ども家庭部子ども家庭支援センター
事務事業名	地域子ども・子育て支援 【国の補正予算(ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現)によるもの】									
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前	48,733	10,946	13,573			24,214				
今回補正	9,723	9,723								
補正後	58,456	20,669	13,573			24,214				

支援対象児童等見守り事業

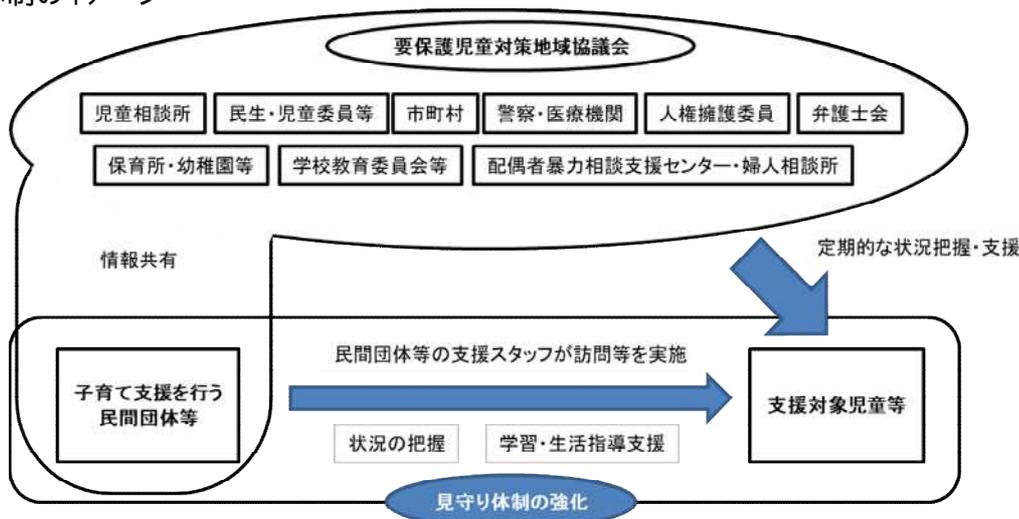
(補正前 今回補正 9,723 補正後 9,723)

虐待のリスクが高い児童等への見守り体制を強化するため、国の補正予算を活用し、「子どもの見守り強化アクションプラン」に基づき、子育て支援を行う民間団体等の活動を通じて見守りを実施する経費を補正する。なお、年度内執行が不可能なことから、繰越明許費を設定し事業費を翌年度に繰り越す。

見守り業務委託料

9,723

見守り体制のイメージ



子どもの見守り強化アクションプラン

新型コロナウイルス感染症の影響により、学校等の休業や外出自粛が継続する中で、子どもの見守り機会が減少し、児童虐待リスクが高まっているため、要保護児童対策地域協議会に登録されている支援対象児童等に対して、民間団体等の様々な地域ネットワークを総動員して支援ニーズの高い子ども等を定期的に見守る体制を確保し、児童虐待の早期発見・早期対応につなげる取組。

[繰越明許費の設定]

基本計画	2	施策番号	14	総合戦略		予算科目	4	1	4	医療保険部大横保健福祉センター
事務事業名	乳児家庭支援金給付事業									[新型コロナ関連事業]
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前										
今回補正	146,000						146,000			
補正後	146,000						146,000			

新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を要する厳しい環境の下で、不安を抱えながら出産と子育てを行っている1歳未満の子どもを養育する家庭に対し、本市独自に乳児家庭支援金(非現金・キャッシュレス)を給付するための経費を補正する。なお、年度内での事業完了が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。

会計年度任用職員(アシスタント職)報酬等	2,443
消耗品等購入費	557
乳児家庭支援金(プリペイドカード)給付等業務委託料	143,000

給付対象者 令和2年(2020年)6月1日から令和3年(2021年)3月31日に生まれた子どもを養育する家庭
 給付額 子ども一人あたり 5万円

[繰越明許費の設定]

基本計画	3	施策番号	17・18	総合戦略		予算科目	3	3	2	子ども家庭部子どものしあわせ課・ 保育幼稚園課
事務事業名	(充)幼児教育・保育センターの運営								説明書ページ	195～197
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度 (2021)	32,781	15,837	5,401		200	11,343			
	令和2年度 (2020)	30,052	14,428	5,135		200	10,289			
	対前年	2,729	1,409	266		0	1,054			
令和元年度決算 (2019)	18,078	8,474	4,193			191	5,220			

保育園・幼稚園において幼児教育・保育の質の向上を図るため、幼児教育・保育アドバイザーによる巡回指導を行うほか、幼児期から小学生への子どもの成長や学びの連続性を確保するため、保・幼・小連携を推進する。また、きめ細かなサービスを提供するため、発達の遅れが心配される園児に対し、臨床心理士等による巡回発達相談を実施する。

本年度は、保育現場において、外国にルーツを持つ子ども及びその保護者とのコミュニケーションを円滑に行い、保育士の負担を軽減するため、双方向通訳機を保育施設等に配備する。

1	幼児教育・保育センターの運営 幼児教育・保育アドバイザー報酬等 1人				3,761		4,187
2	保・幼・小連携 講演会・研修講師謝礼				105		108
3	障害児等発達支援 巡回発達相談員報酬等 3人 発達相談員等謝礼 巡回発達相談等業務委託料				14,816 2,728 3,796		21,608
4	保育従事者研修 研修講師謝礼 保育園協会研修事業補助金				235 1,000		1,862
(新) 5	保育所等における多言語対応推進 双方向通訳機購入費 購入台数 153台 配備先				5,016		5,016
		認可保育所	95施設				
		認定こども園	11施設				
		幼稚園	27施設				
		小規模保育所	8施設				
		事業所内保育所	7施設				
		認証保育所	5施設				

【事業効果】

- ・ 専門家による実践的な知識及び技術習得を通じた発達障害児の教育・保育の充実
- ・ 多言語に対応した通訳機の導入による園児・保護者との意思疎通の円滑化
- ・ アドバイザーによる巡回指導や保・幼・小連携の推進による幼児教育・保育の質の向上

参考 保育施設・幼稚園における「保・幼・小連携の日」の実施率

平成30年度(2018年度) 71.9%

令和6年度(2024年度) 90.0%(目標)

(「八王子市子ども・若者育成支援計画」目標値)

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略		予算科目	3	3	2	子ども家庭部子育て支援課
事務事業名	(充)ひとり親家庭の自立促進								説明書ページ	197
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度(2021)	3,831,054	793,852	1,480,165	13,100	1,866	1,542,071			
	令和2年度(2020)	3,746,761	744,601	1,480,450		1,479	1,520,231			
	対前年	84,293	49,251	285	13,100	387	21,840			
令和元年度決算(2019)		4,106,850	866,670	1,462,852		2,193	1,775,135			

ひとり親家庭の自立促進及び経済的負担を軽減するため、就業及び生活支援を行うとともに、医療費の助成や児童扶養手当及び児童育成手当の支給を行う。

本年度は、「新しい生活様式」に対応するため、テレワークによる働き方を希望するひとり親家庭の親に対し、必要な知識・スキルの習得を目指す訓練を提供し、就職・転職を支援するほか、児童扶養手当支給世帯の中学生を対象として、リモートによる学習支援を行う。また、母子生活支援施設の大規模修繕に係る経費や、新型コロナウイルス感染防止対策に係る経費を補助する。

(充) 1	ひとり親家庭総合支援					60,367		
	就業・自立支援センター事業委託料				13,425			
	主な内容	就業支援、セミナー・パソコン講習会、テレワーク推進支援						
	高等職業訓練促進給付金				45,386			
(充) 2	ひとり親家庭学習支援					7,367		
	学習支援事業委託料				6,867			
	対象者	児童扶養手当支給世帯の中学生						
	内容	学習支援者が各家庭へ訪問又はリモートにより学習指導・進学相談						
(充) 3	母子生活支援施設入所支援					78,540		
	母子生活支援施設入所委託料				18,604			
	(新) 母子生活支援施設大規模修繕整備補助金				49,340			
4	ひとり親家庭医療費助成					246,176		
	延助成対象件数	95,285件						
5	児童扶養手当					2,086,076		
	延支給対象者数	49,763人						
	支払回数	年6回						
	手当月額(所得制限あり)	全部支給	43,160円/月					
		一部支給	10,180～43,150円/月(所得に応じて変動)					
	支給対象児童が2人以上	2人目5,100～10,190円、3人目以降3,060～6,110円を加算						
6	児童育成手当(育成手当)					1,324,967		
	延支給対象者数	97,702人						
	支払回数	年3回						
	1人月額	13,500円(所得制限あり)						

【事業効果】

・ 就業相談や資格取得に対する支援、児童に対する学習支援や体験活動の機会の充実による、ひとり親家庭の自立促進

参考 就労支援を実施した方のうち、就職が決まった割合

平成30年度(2018年度) 60.0%

令和6年度(2024年度) 66.0%(目標)

(「八王子市子ども・若者育成支援計画」目標値)

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略	①	予算科目	3	3	3	子ども家庭部子ども家庭支援センター
事務事業名	子ども家庭支援センターの管理運営								説明書ページ	199
		事業費	国庫支出金	都支出金		市債		その他		一般財源
予算	令和3年度 (2021)	158,888	49,073	14,612				26		95,177
	令和2年度 (2020)	149,131	43,721	15,007				23		90,380
	対前年	9,757	5,352	△ 395				3		4,797
令和元年度決算 (2019)		109,112	9,440	16,563				27		83,082

子ども家庭支援センター及び地域子ども家庭支援センターにおいて、子育てに不安や悩みを抱える保護者からの総合相談を実施するとともに、児童虐待防止のための啓発活動など、市内全域における総合的な子育て支援を推進する。

1 施設管理費								19,349	
公共料金						7,909			
清掃業務等委託料						6,031			
2 運営費								139,539	
子ども家庭相談支援員報酬等 18人						83,849			
親子ふれあい広場事業委託料						41,840			
実施場所	クリエイトホール、館、石川、みなみ野、南大沢、元八王子								

基本計画	3	施策番号	17	総合戦略	②	予算科目	3	3	4	子ども家庭部子どものしあわせ課・ 児童青少年課
事務事業名	若者問題対策								説明書ページ	199
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度 (2021)	49,141	3,500	13,695					31,946	
	令和2年度 (2020)	44,941		2,000		3,965		38,976		
	対前年	4,200	3,500	11,695		△ 3,965		△ 7,030		
令和元年度決算 (2019)		21,484		20,184				1,300		

若者の家族や社会からの孤立を防ぎ、社会的自立を促すため、関係機関や地域が連携して支援する環境を整備し、若者の悩みをワンストップで受け止め、問題の早期発見及び複数の支援機関による多角的な支援へとつなげる若者総合相談窓口を運営するほか、非行から立ち直ろうとする青少年への支援を行う。このほか、働くことに対する悩みを抱えた若者への就労支援を行う。

1 若者総合相談窓口 相談センター運営委託料	28,388	28,388
2 青少年立ち直り支援 青少年寄り添い事業委託料	210	210
3 若者自立就労支援 若者無業者就労促進事業委託料 内容 個別相談、職場体験等の就労訓練、協力事業者の開拓など	20,543	20,543

基本計画	2	施策番号	9	総合戦略	-	予算科目	3	1	1	福祉部生活自立支援課
事務事業名	生活困窮者への緊急食品支援 [新型コロナ関連事業]									
	事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源				
補正前	3,240	3,000				240				
今回補正	2,160				2,160					
補正後	5,400	3,000			2,160	240				

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、離職または収入が減少し、生活に困窮している市民を引き続き支援するため、市内外から寄せられた「新型コロナウイルス感染症対策支援寄附金」を活用し、市内で活動するフードバンク団体に食品購入費を補助する経費を補正する。なお、年度内の事業完了が不可能なことから、繰越明許費を設定して事業費を翌年度に繰り越す。

生活困窮者への緊急食品支援補助金 2,160

補助対象者 八王子食堂ネットワークに参加するフードバンク団体
 特定非営利活動法人 フードバンク八王子えがお
 一般社団法人 フードバンク八王子
 特定非営利活動法人 フードバンクTAMA

補助対象経費 支援活動に要する食品購入費

補助対象期間 令和3年(2021年)4～9月

補助上限額 月額 120,000円/団体

フードバンク

安全に食べられるのにさまざまな理由で処分されてしまう食品を企業や一般家庭から寄付・寄贈してもらい、支援を必要とされている方や施設に無償で届ける活動

[繰越明許費の設定]

基本計画	2	施策番号	10	総合戦略	②	予算科目	3	4	1	福祉部生活自立支援課・生活福祉総務課・生活福祉地区第一課・生活福祉地区第二課
事務事業名	セーフティネット支援対策等実施推進								説明書ページ	201
		事業費	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源			
予算	令和3年度(2021)	239,175	82,809			1	156,365			
	令和2年度(2020)	273,968	100,604			83	173,281			
	対前年	△ 34,793	△ 17,795			△ 82	△ 16,916			
令和元年度決算(2019)	244,755	91,111			49	153,595				

生活保護受給者の自立に向け、生活支援・就労指導等を実施するほか、生活保護費の適正な支給に向けた取組を実施する。

事業名	事業内容	事業費
相談業務	相談業務に特化した専門職による生活保護相談対応等	6,502
婦人相談	DV(ドメスティック・バイオレンス)等の相談対応、助言、施設入所等の支援	4,354
訪問業務	高齢単身世帯等の安否確認や生活状況等の把握、自立支援を行うための家庭訪問	60,581
就労準備支援	心身の病気や障害、その他の理由により就労が困難な生活保護受給世帯への各種支援	36,608
医療適正化推進	退院前後の精神障害者や介護が必要な高齢者に対する入院生活の長期化防止と居宅生活の安定化のための支援、生活保護受給者の健康に関するデータの分析・活用による生活習慣病等の予防のほか医療費の適正化推進	91,639
適正実施推進	生活保護費の適正な支給を行うための収入資産状況の把握、生活保護システムによる生活保護費返還金・弁償金の適正管理	39,491